

ホワイトロット菌由来のネイティブラッカーズ

Cat. No. NATE-1021

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 ラッカーゼ (Laccase E.C. 1. 10. 3. 2) は、銅を含むグルコプロテインナーゼです。フェノールおよびその誘導体、芳香族アミンおよびその誘導体、カルボン酸およびその誘導体、ステロイドホルモン、バイオクローム、有機金属化合物、非フェノール基質を触媒することができます。

用途 ジーンズ洗淨業界におけるラッカーズと触媒酵素を使用したインディゴ染料の色落ち技術。ラッカーズとキシラナーゼを組み合わせた媒体を使用して、リグニン分解とパルプ漂白を選択的に触媒するため。これは、紙脱インクプロセスにおける新しい環境に優しい技術でもあります。水処理における塩素フェノール有機化合物の分解（ラッカーズのpH要件に適合）。焼成のため。糖を抽出するため。残存する色価を高めることができます。他には、ファイバーボード接着剤、ヘアダイ、ラッカー染色フィルム形成、架橋剤、及び生物測定として使用されます。

別名 ラッカゼ; EC 1.10.3.2; 80498-15-3; ウルシオールオキシダーゼ; ウルシオールオキシダーゼ; p-ジフェノールオキシダーゼ; ペンゼンジオール:酸素オキシドレダクターゼ

製品情報

由来	白腐菌
外形	粉末
CAS登録番号	80498-15-3
活性	2u/g
pH安定性	3.0-5.5
最適pH	4.5
熱安定性	20 - 60°C
最適温度	50°C
単位定義	1単位のラッカーゼは、30°Cで1分間に1μmolのABTSを酸化させる酵素の量に等しい。

保管・発送情報

保存方法	高温の影響を避けるため、涼しい場所に保管する必要があります。
安定性	4°Cで12ヶ月、活性は≥90%を維持します。賞味期限後は用量を減やしてください。